

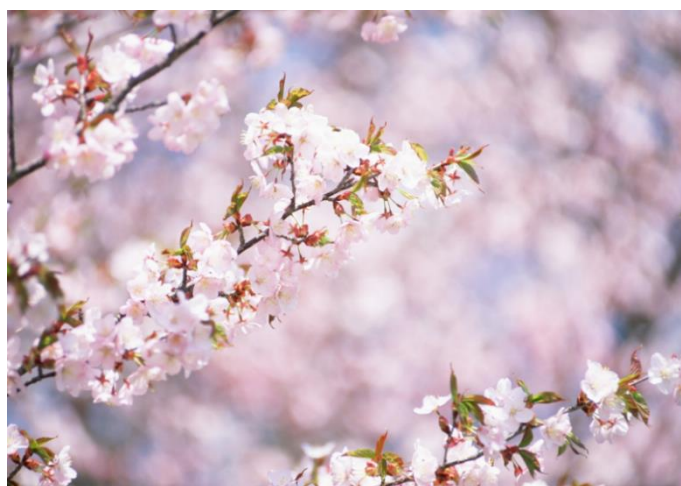


清水ヶ丘公園の樹木

公園散策がもっと楽しくなる！



ガイドブック (マップ付)



指定管理者

(公財) 横浜市緑の協会 清水ヶ丘公園



清水ヶ丘公園マップ



No.	樹種名
A1	クスノキ
A2	キンモクセイ
A3	クロガネモチ
A4	シラカシ
A5	アラカシ
A6	マテバシイ
A7	スタジイ
A8	タブノキ
A9	ヒメユズリハ
A10	ヤマモモ
A11	モッコク
A12	サンゴジュ
A13	ツバキ
A14	サザンカ
A15	ゲッケイジュ
A16	アベリア
A17	ハマヒサカキ

No.	樹種名
B1	カイヅカイブキ

No.	樹種名
D1	メタセコイヤ

No.	樹種名
E1	パンパスグラス



No.	樹種名
C1	ケヤキ
C2	サルスベリ
C3	ソメイヨシノ
C4	コブシ
C5	ヤマボウシ
C6	コナラ
C7	クヌギ
C8	エゴノキ
C9	エノキ *公園のシンボルゆずの木
C10	ミズキ
C11	ハナミズキ
C12	イロハモミジ
C13	トウカエデ
C14	アオハダ
C15	ニセアカシア
C16	モクレン
C17	ヨコハマヒザクラ ヨウコウ
C18	ヤエザクラ
C19	イヌシデ
C20	マユミ
C21	ムクゲ
C22	キンシバイ
C23	ツツジ
C24	ウメ
C25	ヒュウガミズキ
C26	アジサイ
C27	ドウダンツツジ

清水ヶ丘公園の樹木

A 常緑広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
A1	<u>クスノキ</u> クスノキ科 ニッケイ属	常緑高木樹(20m前後) 高さは普通 20m くらいだが時に 50m、直径 8m の巨木もある。 葉を切ると樟脳のおい。 4月～5月落葉。	
A2	<u>キンモクセイ</u> モクセイ科 モクセイ属	常緑小高木樹(3～6m) 秋に香り(芳香剤の匂)の良い花 が咲く。 空気が汚れていると花つきが悪い。 花色 橙黄。花期 10月。	
A3	<u>クログネモチ</u> モチノキ科 モチノキ属	常緑高木樹(10m前後) 高木分類だが自然状態は 10m 程 度。 秋～冬に直径 5～8mm の真っ赤 な果実。	
A4	<u>シラカシ</u> ブナ科 コナラ属	常緑高木樹(15m前後) ドングリ 1.5cm の球形または広楕 円形。 照葉樹林の構成種。 強い剪定に耐える。	
A5	<u>アラカシ</u> ブナ科 コナラ属	常緑高木樹(10～15m) ドングリ 1.5～2.0cm の楕円形。 照葉樹林の構成種。 強い剪定に耐える。	
A6	<u>マテバシイ</u> ブナ科 マテバシイ属	常緑高木樹(15m前後) ドングリ 2～3cm の長楕円形で翌 年の秋に成熟し、食べられる。	
A7	<u>スダジイ</u> ブナ科 シイ属	常緑高木樹(15～20m) ドングリ 1.5～1.8cm の円錐状卵形 で翌年の秋に成熟し、食べられる。 照葉樹林の代表種。 巨木になりやすい。	
A8	<u>タブノキ</u> クスノキ科 タブノキ属 /ワニナシ属	常緑高木樹(10～20m) 果実は直径 1cm の球形で 7月～8月に黒紫に熟す。 照葉樹林の代表種で神社の鎮守 の森によく見られる。	


清水ヶ丘公園の樹木

A 常緑広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
A9	<u>ヒメユズリハ</u> ユズリハ科 ユズリハ属	常緑中高木樹(10m前後) 海岸付近に多く、トベラやウバメガシと共に海岸林の重要な構成樹種。 花期 5月～6月。果実 11月。 防潮樹、正月飾りとして。	
A10	<u>ヤマモモ</u> ヤマモモ科 ヤマモモ属	常緑中高木樹(5～20m) 別名として楊梅(ようばい)、山桜桃、火実などがあり。 果実は直径1～2cmの卵形で夏に赤く熟す。	
A11	<u>モッコク</u> モッコク科 モッコク属	常緑中高木樹(5～15m) 樹形としては直立して上で放射状に広がる形になりやすく材は堅くて緻密。 モチノキやマツと並ぶ庭木の王。	
A12	<u>サンゴジュ</u> レンブクソウ科 ガマズミ属	常緑中高木樹(5～15m) 花は白く長さ5～6mmの高杯形で5裂平開し、果実は赤く熟してサンゴのように美しい。	
A13	<u>ツバキ</u> ツバキ科 ツバキ属	常緑小高木樹(3～8m) 照葉樹林の代表。 花期 2月～4月。 サザンカと類似。 萼と雄蕊を残し丸ごと落ちる。	
A14	<u>サザンカ</u> ツバキ科 ツバキ属	常緑小高木樹(5～6m) 花期 10月～12月。 完全に平開し花びらが個々に散る。	
A15	<u>ゲッケイジュ</u> クスノキ科 ゲッケイジュ属	常緑中高木樹(10m前後) 葉や実に芳香があり香料や薬用(ローリエ・ローレル)になる。	
A16	<u>アベリア</u> スイカズラ科 ツクバネウツギ属	常緑低木樹 5月～10月の長期に渡り鐘形の小さい花を多数咲かせ花の香りが強い。剪定は4～8月。 好みの大きさに剪定。	

清水ヶ丘公園の樹木

A 常緑広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
A17	<u>ハマヒサカキ</u> モッコク科 ヒサカキ属	常緑低木樹 海岸近くに多く、同属のヒサカキより葉がまるく分厚く光沢があり、乾燥などに強い。 花は白。花期 10月～2月。	

B 常緑針葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
B1	<u>カイツカイブキ</u> ヒノキ科 ビャクシン属	常緑小高木樹 (6～7m) 庭木や生け垣・道路の分離帯などによく様々な形に植栽される。 イブキ(ビャクシン)の変種。	

C 落葉広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)	紅葉
C1	<u>ケヤキ</u> ニレ科 ケヤキ属	落葉高木樹 (20～25m) 花は 4月～5月頃、葉が出る前に開花する。		黄色から赤
C2	<u>サルスベリ</u> ミソハギ科 サルスベリ属	落葉中高木樹 (3～9m) 花色 白赤。 花期 7月～9月。 別名 百日紅。		赤茶色
C3	<u>ソメイヨシノ</u> バラ科 サクラ属	落葉高木樹 (10～15m) 現代の観賞用のサクラの代表種。 オオシマザクラとエドヒガンの雑種。		赤茶色
C4	<u>コブシ</u> モクレン科 モクレン属	落葉高木樹 (10～15m) 花色 白。花期 3月～5月。 果実は集合果であり、にぎりこぶし状のデコボコがある。この果実の形状がコブシの名前の由来。		赤茶色
C5	<u>ヤマボウシ</u> ミズキ科 ミズキ属	落葉小高木樹 (5～10m) 花色 白・紅。 花期 6月～7月。 実は 10月頃赤く熟す。 甘酸っぱくておいしい。		赤茶色

C 落葉広葉樹

No.	樹種名	特 徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)	紅葉
C6	<u>コナラ</u> ブナ科 コナラ属	落葉高木樹(10~20m) ドングリ 1.5~2.0cm の円柱状長楕円形。 樹皮に“コ”の字の溝。		赤茶色
C7	<u>クヌギ</u> ブナ科 コナラ属	落葉高木樹(10~20m) ドングリ直径 2cm 程の大形円形で翌年の秋に熟し下半部は椀形の殻斗に包まれる。 樹皮が“く”の字の溝。		—
C8	<u>エゴノキ</u> エゴノキ科 エゴノキ属	落葉高中木樹(5~10m) 花色白花期 5月~6月 果皮にはエゴサポニンが含まれ新鮮な果実を石鹼代用に、麻酔効果もありすりつぶして川に流して魚とりに使用する。		—
C9	<u>エノキ</u> アサ科 エノキ属	落葉高木樹(10~20m) 大きいものは高さ 25m にもなる。 昔は一里塚に良く植えられた。 ※見晴台のエノキは通称“ゆずの木”。		黄色
C10	<u>ミズキ</u> ミズキ科 ミズキ属	落葉高木樹(10~15m) 5月~6月新枝先に散房花序に小さな白い花を密につける。 樹液が多く、春先に枝を折ると水のような液体がしたたることから和名を水木という。		—
C11	<u>ハナミズキ</u> ミズキ科 ミズキ属	落葉小高木樹(4~8m) ワシントンにサクラを贈り、返礼として送られた木。 4月~5月黄緑色の小さな花が15~20個集まって球状に咲く。 白い花のように見えるのは総房片。		赤茶色
C12	<u>イロハモミジ</u> ムクロジ科 カエデ属	落葉高木樹(10m 前後) タカオカエデ、イロハカエデ、コハモミジともいう。		赤茶色


C 落葉広葉樹

No.	樹種名	特 徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)	紅葉
C13	<u>トウカエデ</u> ムクロジ科 カエデ属	落葉高木樹(10~20m) 紅葉が美しく、樹勢が強いので特に街路樹としてよく植えられている。		赤茶 ／ 黄色
C14	<u>アオハダ</u> モチノキ科 モチノキ属	落葉高木樹(5~15m) 樹皮は灰白色で薄く、爪で簡単に剥がれ緑色の内皮が現れるので青膚の名がついた。 葉を茶の代用や新芽を食用に。		—
C15	<u>ニセアカシア</u> マメ科 ハリエンジュ属	落葉高木樹(15m前後) 和名ハリエンジュ。 5月~6月白い総状花序を垂らす。 満開になるとあたり一面に甘い芳香が漂う。 花は食用になる。		—
C16	<u>モクレン</u> モクレン科 モクレン属	落葉低木樹(2~4m) 別名シモクレン 木蘭(もくらん)と呼ばれていたこともあるが、これは花がランに似ていることに由来。		—
C17	<u>ヨハマヒザクラ</u> (横浜緋桜) <u>ヨウヨウ</u> (陽光) バラ科 サクラ属	落葉高木樹(5~10m) 「里桜」の天城吉野(アマギヨシノ)と寒緋桜(カンヒザクラ)との交配によって作出された。 開花時期は3月~4月。 ソメイヨシノよりも少し早く咲く。 ※ピンクが濃い		—
C18	<u>ヤエザクラ</u> バラ科 サクラ属	落葉高木樹(5~10m) 八重咲になる里桜の総称で、品種としてはカンザンなどがある。 ソメイヨシノに比べて1~2週間ほど開花が遅い。 花は大き目で丸く花弁が非常に多くふんわりとした形になる。		—

C 落葉広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)	紅葉
C19	イヌシデ カバノキ科 クマシデ属	落葉高木樹(15~20m) 樹皮は灰白色でほぼ平滑、縦に模様ができ老木になると浅い裂け目ができる。 シデの中では樹皮の縞模様が鮮明。 薪炭の材料やシイタケのほだ木になる。		黄色
C20	マユミ ニシキギ科 ニシキギ属	落葉小高木樹(3~8m) 剪定は落葉中に行う。 成長が早く若木のうちに樹形の骨格を作り、分枝させたら、その後の強い剪定は避ける。 切り詰めすぎると花と果実がつかない。		赤茶色
C21	ムクゲ 韓国の国花 アオイ科 フヨウ属	落葉低木樹(2~10m) 花期 7月~10月。 花の大きさは10~18cmほど。 花芽はその年の春から秋にかけて伸長した枝に次々と形成される。 剪定により3~4mくらいが多い。		
C22	キンシバイ ヒペリカム オトギリソウ科 オトギリソウ属	半落葉低木樹 庭木や地覆い用植え込みに向き、初夏枝先に濃い黄色で五弁の花を次から次に咲かせる。 あまり剪定の必要はないが、小さくしたいときは強く剪定しても耐え、冬が適期。		
C23	ツツジ サツキ ツツジ科 ツツジ属	半落葉低木樹 ツツジ:花 4月中旬~5月中旬 一斉開花・半落葉 葉 大きく光沢なし。 (アザレア,シャクナゲ含む) サツキ:花 5月下旬~6月上旬 順次開花・常緑 葉 小さく光沢あり。		


清水ヶ丘公園の樹木

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
C24	ウメ バラ科 サクラ属	落葉高木樹 花芽はモモと異なり、一節につき1個、開花時の華やかさは薄い。 毎年2~4月に白 or 桃色の花を葉に先立って咲かせる。	

C 落葉広葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)	紅葉
C25	ヒュウガミズキ マンサク科 トサミズキ属	落葉低木樹 春に薄黄色の花を枝にたくさん咲かせる。 花は葉が出る前に咲く。 自然な樹形が良く、整えるような剪定はしない。 枝が込み合っ風通しが悪いなら、短い枝をさばく。		
C26	アジサイ アジサイ科 アジサイ属	落葉低木樹 梅雨時に紫(赤紫から青紫)の花を咲かせる。 一般に花びらに見えるものは萼(がく)であり、色は土壌のpHにより変わる。 (酸性⇒青/アルカリ性⇒赤)	 ガクアジサイ	
C27	ドウダンツツジ ツツジ科 ドウダンツツジ属	落葉低木樹 花期は葉が出てから約1週間後の4月上旬~5月中旬頃。 花は白い釣り鐘型で秋の真っ赤な紅葉と見時が多い。		赤

D 落葉針葉樹

No.	樹種名	特徴	写真(全体・樹皮・花・葉・果実等)
D1	メタセコイヤ 和名(曙杉) スギ科 メタセコイヤ属	落葉高木樹(25~30m) 秋に赤茶色に紅葉した後、落葉する。花期 2月~3月。 雄花は総状花序、あるいは円錐花序となって枝から垂れ下がる。 結実は多く、秋から冬にかけて無数の種が地表に落ちる。	

お願い

- 本誌の一部または全部を無断で他に転載しないでください。
- 本誌は清水ヶ丘公園園地職員が作成しました。
誤りや記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

平成28年9月初版発行